

海外展開のススメ

パート⑤

タイ市場参入を支援

国際センター
とっぴとス
ビジネス

(公財)鳥取県産業振興機構・とっとり国際ビジネスセンター(竹内団地、夢みなどタワー内)が海外展開の実例などを紹介するこのコーナー。今回は、タイ市場について紹介します。

当センターは、東南アジアの中でも特に成長が著しいタイ市場へのビジネス展開を支援しています。タイにとって日本は、輸出額で第3位、輸入額で第2位の位置にあり、重要な貿易パートナーとし

て、その貿易額は年々増えていきます。

タイは新興国ですが、実は日本と同様に少子高齢化が進んでおり、今後、高齢者の人口割合が増加して「超高齢社会」になると予測されています。このため、タイの医療

・介護機器市場は注目を集めており、既に高齢社会に突入している日本の持つ高齢者ケアのノウハウや技術に対するタイ側の期待も高まっているのです。

このような中、昨年2021年に当センターは、県内企業とタイ企業との「介護・医療Web商談会」を初めて開催し、数社の商品輸出が決まりました。その時に成約した

県内製不織布マスクが、東京パラリンピックに参加したタイ選手団に採用され注目されました。本年は9月にアジア最



昨年実施した介護・医療Web商談の様子

大級のヘルスケア総合展示会「CARE ASIA 2022」に鳥取県企業ブースを設置し、県内の介護・医療関連企業8社が出展する予定です。

この展示会に参加することで、新規顧客とのビジネス関係・販路の更なる拡大を目指しています。

当センターは今後、タイ市場を始めとして東南アジア市場の販路開拓支援も行います。海外ビジネスに関心がある皆様は、当センター(☎30-3161)にご相談ください。